

好評分譲中！



フリー素材無料写真
森の父さん花鳥風穴



バードハウス

一棟420円

間取：リビング&寝室

シジュウカラ様専用とさせていただきます。

入り口が2mm大きいと、「すずめハウス」になってしまうので、「シジュウカラ様」にはこの大きさ。

このバードハウスは休暇村のドイツ風コテージの特徴をいかして
「道立中札内高等養護学校」の生徒さんが設計し、制作してくれました。



休暇村、宿泊 記念にお勧め バードハウス

シジュウカラ

全長 14.5cm。体重は 14gくらいです。日本ではほぼ全国に分布していますが、北日本に多く、西日本には少ないようです。

平地から山地の林にすみますが、市街地、住宅地で見られることも多い鳥です。木の穴に巣を造りますが、人工的な狭い穴にもよく造ります。「ツツピン ツツピン」と鳴いて、鳥の中でもいち早く春を告げるシジュウカラは、市街地でもおなじみの鳥です。四十の雀と書いてシジュウカラ。たくさん群れるから、という説や、スズメ40羽に対してこの鳥1羽という交換条件から名づけられたというのがあります。

ある男が、死んでしまったシジュウカラを寺へ持って行き、出てきた小坊主に、あの世への引導(いんどう)を渡してほしいと頼みました。小坊主が「これは何ですか」ときくので、「これはシジュウカラという鳥です」と答えると、小坊主は「なにシジュウカラ？人間でさえ人生わずか50年(五十年)というのに、なんじは小鳥のぶんざいでシジュウカラとは生き過ぎたり。カアーツ！」と叫んで引導を渡しました。シジュウカラの引導という江戸時代のお話ですが、これは、あの有名な一休和尚の小坊主時代のエピソードとされています。(サントリーによる)

フロントにお申し付けください。お名前を書いて、設置いたします(係りの者がお手伝いいたします)。

お土産、ご自宅へお持ち帰りになる場合には、取り付けが必要です。



中札内農村休暇村フェーリエンドルフ